

# 亀田医療大学大学院

GRADUATE SCHOOL OF KAMEDA UNIVERSITY OF HEALTH SCIENCES



## 看護学研究科看護学専攻（博士後期課程）

### 2026 年度 学生募集要項

#### 目次

1. 領域について・・・・・・・・・・・・・1
2. 入学者受入方針(アドミッションポリシー)・・・1
3. 募集要員・・・・・・・・・・・・・1
4. 出願資格・・・・・・・・・・・・・1
5. 出願から合格までの流れ・・・・・・・・・・・・・2
6. 入学試験日程・・・・・・・・・・・・・3
7. 受験に関する事前相談について・・・・・・・・・・・・・3
8. 研究指導担当教員と研究内容について・・・・・・・・・・・・・4
9. 出願資格審査について・・・・・・・・・・・・・5
10. 出願手続き・・・・・・・・・・・・・5
11. 入学選抜方法・・・・・・・・・・・・・7
12. 試験当日の注意事項・・・・・・・・・・・・・7
13. 試験会場・・・・・・・・・・・・・8
14. 合格発表・・・・・・・・・・・・・8
15. 学納金等について・・・・・・・・・・・・・8
16. 長期履修制度について・・・・・・・・・・・・・8
17. 昼夜開講制について・・・・・・・・・・・・・9
18. 利用可能な奨学金制度について・・・・・・・・・・・・・9
19. 学納金等の返還について・・・・・・・・・・・・・9
20. 個人情報について・・・・・・・・・・・・・9

## ご挨拶

亀田医療大学大学院看護学研究科看護学専攻（博士後期課程）について

高度な研究・実践能力をもって、  
現場の変革を促す高度実践者を目指して



大学院看護学研究科  
研究科長 田中美恵子

この度、文部科学省より本学大学院看護学研究科で、博士後期課程を開設することが正式に認可され、2025年4月に開設することとなりました。

看護の実践力の強化に主眼を置いたこれまでの本学の学部教育の土台のうえに、博士前・後期課程を置き、高い実践力を有する看護者を育成していきます。特に博士後期課程では、博士前期課程の看護管理学、実践看護学、ウィメンズヘルス・助産学の3つの領域を発展統合した形で、「実践看護学分野実践看護学領域」を置き、さらに高度な研究能力と実践能力を併せ持った看護管理者を含む高度実践者の育成を目指し、実践看護学博士（DNP: Doctor of Nursing Practice）コースを開設します。これをもってさま

ざまな現場の変革を促し、健康課題の解決に実践的に寄与できる人材を輩出したいと考えています。なお、修了生には、「博士（看護学）」（DNP: Doctor of Nursing Practice）の学位が授与されます。

米国ではすでに広く普及しているDNPコースですが、日本では本学が4番目のコースとなり、千葉県内では初となります。また県南では、初めての看護学研究科博士後期課程開設となります。エビデンスを体系的に取り入れ、看護実践研究（実装研究）を通して、看護実践の質の向上に意欲を持つ方のご応募を心よりお待ちしております。

## 1. 領域について

博士後期課程にDNP教育課程を開設し、博士前・後期課程で一貫した教育を展開することとし、博士後期課程では、博士前期課程の看護管理学、実践看護学、ウィメンズヘルス・助産学の3領域を発展統合した形で、「実践看護学分野実践看護学領域」を設ける。

## 2. 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

本学大学院看護学研究科看護学専攻博士後期課程実践看護学分野実践看護学領域(DNPコース)におけるアドミッションポリシーを以下の4点とし、入学時にこれらの要件を満たすと判断できる人を入学対象者として選抜する。

1. 高い倫理観のもと、科学的な根拠に基づいた看護実践能力を有し、現場の変革と高度看護実践の新たな可能性探求のための基礎能力を有する者(Humanity, Reason, Empowerment)
2. 柔軟な思考と発想力をもって自ら行動し、他者と協働しながら、現場を変革する意欲を持つ者(Humanity, Autonomy, Team, Empowerment)
3. 専門知識と高度な実践力をもとに、専門領域においてリーダーシップを発揮しようとする者(Reason, Team, Empowerment)
4. 現場の課題を自ら発見し、それに研究的視点をもってアプローチし、看護実践の質の向上と看護学の学術的发展に寄与しようとする者(Reason, Empowerment)

## 3. 募集人員

入学定員 3名

## 4. 出願資格

次の1項各号のいずれかに該当し、かつ、2項の要件に該当する者。

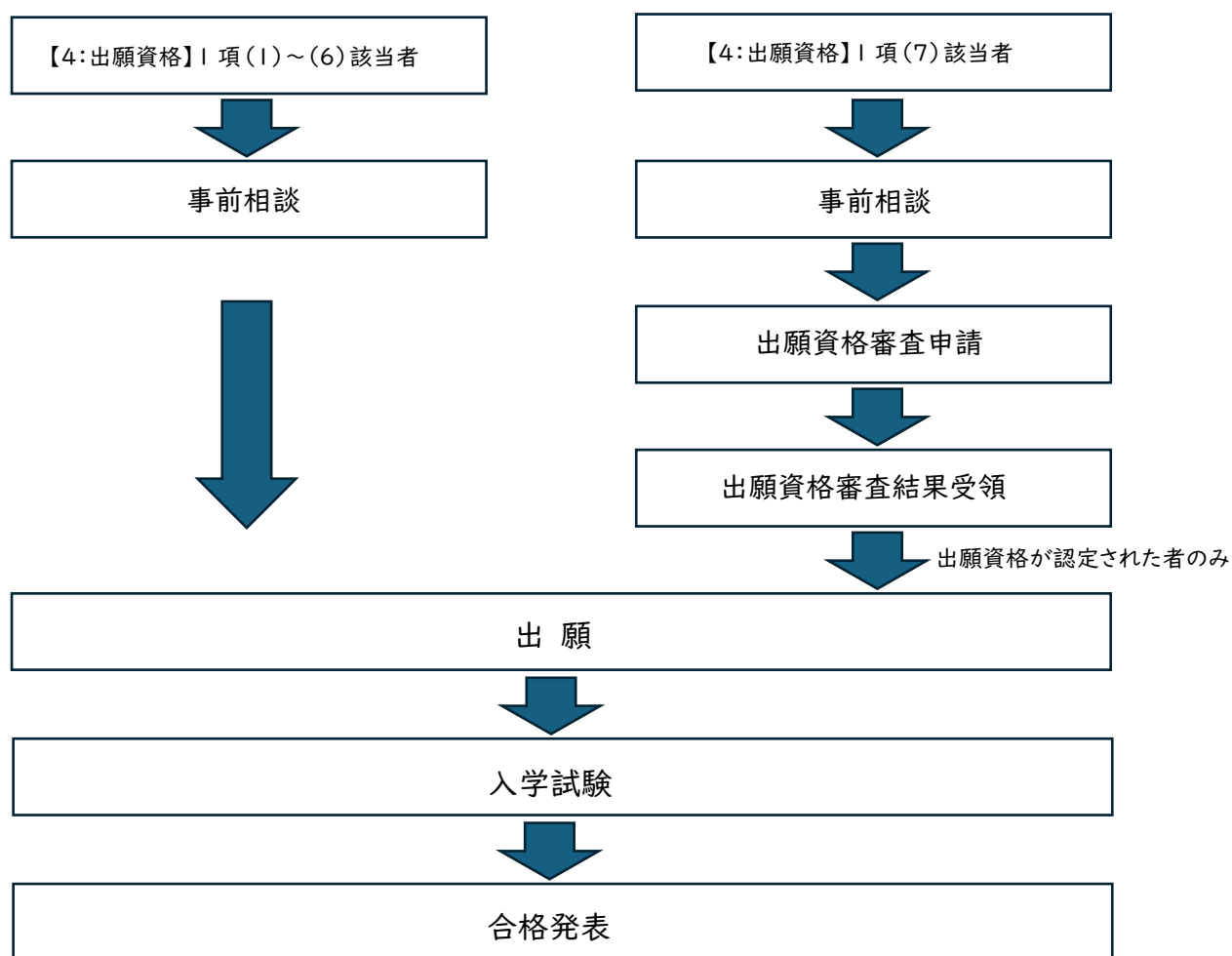
1. (1) 修士の学位や専門職学位を有する者及び入学年3月までに学位取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学年3月までに学位取得見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学年3月までに学位取得見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学年3月までに学位取得見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び入学年3月までに学位取得見込みの者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を取得した者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳以上の者

注(7)により出願を希望する者は出願前に、事前相談の上、出願資格審査を受けること。

## 2. 次のいずれかに該当する者

- ①修士の学位を有し、看護師免許取得後 3 年以上の実践経験を持つ者
- ②外国において修士に相当する課程を修了し、修士に相当する学位を有しており、看護師免許取得後 3 年以上の実践経験を持つ者
- ③本大学院が修士課程を修了した者と同等以上の学力があると認めた者で、看護師免許取得後 3 年以上の実践経験を持つ者

## 5. 出願から合格までの流れ



## 6. 入学試験日程

| 試験区分         |      | 一般入試 一次募集                        | 一般入試 二次募集                                 |
|--------------|------|----------------------------------|-------------------------------------------|
| 事前相談期間       |      | 2025 年 7 月 22 日(火)～9 月 1 日(月)    | 2025 年 9 月 29 日(月)～11 月 10 日(月)           |
| 出願資格審査申請期間※  |      | 2025 年 8 月 18 日(月)～9 月 1 日(月) 必着 | 2025 年 10 月 27 日(月)～11 月 10 日(月) 必着       |
| 出願期間         |      | 2025 年 9 月 8 日(月)～9 月 29 日(月) 必着 | 2025 年 11 月 17 日(月)～12 月 8 日(月) 必着        |
| 試験日          |      | 2025 年 10 月 4 日(土)               | 2025 年 12 月 13 日(土)                       |
| 試験会場         |      | 本学                               | 本学                                        |
| 合格発表         |      | 2025 年 10 月 10(金) 正午             | 2025 年 12 月 19 日(金) 正午                    |
| 入学金等<br>納入期間 | 入学金  | 2025 年 10 月 10 日(金)～10 月 16 日(木) | 2025 年 12 月 19 日(金)<br>～2026 年 1 月 5 日(月) |
|              | 授業料等 | 2026 年 2 月 27 日(金)～3 月 9 日(月)    | 2026 年 2 月 27 日(金)～3 月 9 日(月)             |

※出願資格審査申請は、該当者のみ P5 参照

※一般入試二次募集は、一次募集で入学定員に達した際は、実施しない場合がある。実施しない場合は、10 月中旬頃に詳細を HP にて公開する。

## 7. 受験に関する事前相談について

出願予定者は、必ず出願前に希望の研究指導教員の面談を受けること。

### (1) 目的

事前相談は、応募者が希望指導教員を選定し、入学後の研究内容について事前に指導・助言を得られるようにすることを目的としている。希望指導教員から指導を受けられるかどうか、希望する研究内容が妥当かどうか、どのように研究計画を立てれば良いか、入試や入学までにどのような準備をすれば良いか、などの情報を得る機会となる。希望する研究内容についてより適切な指導教員がいる場合は、紹介してもらうこともできる。

### (2) 実施の流れ

- ①希望指導教員に電話または E メール (P4 参照) で連絡を取り、事前相談の予約を取る。
- ②面接による事前相談を実施する。
- ③入学願書に希望指導教員の署名・捺印をもらう。

※複数の教員に事前相談をしても構わないが、その場合はその旨を各教員に知らせること。

※長期履修を希望する場合は、事前相談時に、長期履修の申請理由、履修計画等について必ず相談の上、長期履修申請書に希望指導教員の署名をもらうこと。

### (3) 実施期間

一次募集：2025年7月22日(火)～9月1日(月)

二次募集：2025年9月29日(月)～11月10日(月)

### (4) 持参するもの

- ・入学願書
- ・研究計画書
- ・長期履修申請書(長期履修希望者のみ)
- ・出願資格審査申請書(該当者のみ)

### (5) その他(注意事項)

- ・事前相談時に、希望指導教員へ入学願書と長期履修申請書(長期履修希望者のみ)を提出し、必ず署名・捺印をもらうこと。署名・捺印のない書類は、受付をしない。(捺印は入学願書のみ)

## 8. 研究指導担当教員と研究内容について

| 研究指導教員 |        | 研究内容                                                                                                                                                      | 連絡先                                                      |
|--------|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 教授     | 田中 美恵子 | 質的研究方法全般を用いて、当事者の視点を中心に据え、病院内・地域双方における精神科領域の看護の質改善に関する研究プロジェクトの指導を行う。                                                                                     | TEL:04-7094-5660<br>E-mail:tanaka.mieko@kameda.ac.jp     |
| 教授     | 大野 知代  | あらゆる健康レベルの母子とその家族を対象に、ライフステージ各期に必要な看護支援の基礎となるナイチンゲール理論等の看護理論を基盤として、母子とその家族のQOLをはじめとした健康支援の課題を明確化し、その変革プロジェクトを立案、実施、評価することで、新たな看護実践方法の質改善を探索する。            | TEL:04-7094-5662<br>E-mail:ono.tomoyo@kameda.ac.jp       |
| 教授     | 伊藤 隆子  | 地域・在宅領域で展開される看護の質改善、訪問看護事業所等の開設・管理・運営についての具体的方略と質評価、地域包括ケアシステムにおける看護師によるチームマネジメント等に関するテーマを扱う。                                                             | TEL:04-7094-5683<br>E-mail:ito.ryuko@kameda.ac.jp        |
| 教授     | 志村 千鶴子 | 女性のヘルスプロモーション、看護・助産ケアおよび看護師・助産師教育の質保証と質改善を取り上げ、女性と家族を中心としたケアの介入評価、看護教育の課題の研究指導を行う。                                                                        | TEL:04-7094-5666<br>E-mail:shimura.chizuko@kameda.ac.jp  |
| 教授     | 長江 弘子  | 地域医療や急性期医療及び多様な療養場の移行期ケアにおける高度な倫理観に基づく意思表示支援など質の高いエンドオブライフケアを実践するための専門職ならびに多職種チームによる実践の変革と実践を支えるケアシステムや臨床現場の組織変革を目指した介入計画と評価、またそのための人材育成等に関連する研究テーマを取り扱う。 | TEL:04-7094-5626<br>E-mail:nagae.hiroko@kameda.ac.jp     |
| 教授     | 本田 彰子  | 地域で療養する障がい者や高齢者の療養支援にかかわる看護専門職に対して、実践能力向上、支援体制のマネジメント、および人材育成の仕組みづくりなどの教育に関する研究プロジェクトの指導を行う。                                                              | TEL:04-7094-5623<br>E-mail:honda.akiko@kameda.ac.jp      |
| 教授     | 足立 智孝  | 臨床現場に生じる実践面あるいは組織面に関する課題について倫理的側面から分析し、それらの倫理的課題の改善に向けて、教育等の介入的アプローチを用い、現場の質改善ができるように研究指導を行う。                                                             | TEL:04-7094-5643<br>E-mail:adachi.toshitaka@kameda.ac.jp |

※上記の指導教員は、人事異動に伴い、変更の可能性がありますので、最新の情報はHPにご確認ください。

## 9. 出願資格審査について(該当者のみ)

- ①出願資格の1項(7)について該当する者は、下記の書類を郵送し、出願前に出願資格審査を受け、出願資格認定を受けること。

提出期間：一次募集:2025年8月18日(月)～9月1日(月)※必着

二次募集:2025年10月27日(月)～11月10日(月)※必着

- ②本学大学院での審査後、結果通知を送付

発送日：一次募集:2025年9月5日(金)

二次募集:2025年11月14日(金)

| 必要書類             | 摘要                                                     |
|------------------|--------------------------------------------------------|
| 出願資格審査申請書        | 本学大学院所定の様式(ホームページからダウンロードできる)                          |
| 看護師免許証の写し        | A4サイズに縮小し提出のこと                                         |
| 出願資格要件を証明する書類の写し | 学会発表時(筆頭著者のもの)の抄録の写し、3件以上、および、研究論文(筆頭著者のもの)の写し、2件以上    |
| 結果通知用封筒          | 返信用封筒(長3号23.5cm×12cm)に送付先を記入し、460円分の切手(簡易書留郵便料金)を貼付する。 |

## 10. 出願手続

### (1) 出願提出書類

| 必要書類                       | 摘要                                                                          | ホームページからダウンロード | 出願資格審査が不要な人     | 出願資格審査が必要な人     |
|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|----------------|-----------------|-----------------|
| 入学願書                       | ・写真貼付のこと(コピー不可)                                                             | ○              | ○               | ○               |
| 研究計画書                      |                                                                             | ○              | ○               | ○               |
| 履歴書                        |                                                                             | ○              | ○               | ○               |
| 出願許可書                      | 出願資格審査後に、本学大学院より郵送されたもの                                                     | —              | —               | ○               |
| 修了(見込)証明書 注 <sup>1</sup> ) | 出身学校所定の様式によるもので、出願前3か月以内に発行し厳封されたもの                                         | —              | ○               | ○               |
| 長期履修申請書                    | ・職業を有していることを長期履修の申請理由としている者は、在職証明書(本学所定)を添付すること                             | ○              | ▲注 <sup>2</sup> | ▲注 <sup>2</sup> |
|                            | P8【長期履修制度】参照                                                                |                |                 |                 |
| 成績証明書                      | 出身大学等の長が作成し厳封されたもの                                                          | —              | ○               | ○               |
| 看護師免許証の写し                  | A4サイズに縮小コピーすること                                                             | —              | ○               | ○               |
| 保健師・助産師免許証の写し              | A4サイズに縮小コピーすること<br>(資格取得されている方のみ)                                           | —              | ○               | ○               |
| 切手                         | 85円切手と300円切手を同封すること                                                         | —              | ○               | ○               |
| 入学検定料の明細                   | 検定料30,000円を払込み、明細票のコピーを同封すること                                               | —              | ○               | ○               |
| 写真2枚                       | ・3か月以内に撮影した写真で、正面、上半身、無帽、無背景、縦4cm×横3cmのもの<br>・裏面に氏名を記入し、入学願書に貼付、もう1枚は同封すること | —              | ○               | ○               |

注<sup>1</sup>) 証明書等が現在の姓名と異なる場合には、そのことが確認できる戸籍抄本などを提出すること。

注<sup>2</sup>) 長期履修希望者は提出すること。

## (2) 注意事項

- ・出願書類の送付用封筒は、角2封筒を各自で用意し、「大学院受験書類在中」と明記の上、出願期間内に簡易書留速達で郵送（締切日必着）すること。
- ・出願書類に不備があるものは受付できないので、提出前に確認すること。
- ・受理した提出書類、納入した入学検定料は返還しない。
- ・受験票は、入学願書の現住所宛に速達郵便で送付するので、記載事項に誤りがないか必ず確認すること。願書提出後、一週間を過ぎても届かない場合は、学務課まで連絡すること。

## (3) 入学検定料

**30,000 円**

- ・明細票のコピーを出願書類に同封すること。
- ・払込依頼人名は、志願者本人の氏名を記入のこと。
- ・入学検定料の払込みは、出願期間内に行うこと。

## (4) 入学検定料振込先

| ゆうちょ銀行から振込をする場合 |                |
|-----------------|----------------|
| ゆうちょ銀行          |                |
| 口座記号番号          | 00160-2-322708 |
| 加入者名            | 亀田医療大学         |

| 他の金融機関から振込する場合 |                |
|----------------|----------------|
| 銀行名            | ゆうちょ銀行         |
| 金融機関コード        | 9900           |
| 店番             | 019            |
| 預金種目           | 当座             |
| 店名             | 〇一九店（ゼロイチキュウ店） |
| 口座番号           | 0322708        |

## (5) 書類送付先

〒296-0001 千葉県鴨川市横渚 462

亀田医療大学 学務課



## 11. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力試験、面接試験および提出書類などにより、総合的に判定する。

### (1) 学力試験

- ① 英語：読解力を問う問題に解答する筆記試験（60 分）、辞書持込み可、ただし電子辞書は不可
- ② 専門科目：看護学および看護学研究に関する基礎的知識に関する問題に解答する筆記試験（60 分）

※試験は知識・判断・思考能力を問う試験問題とする。

### (2) 面接試験：志望理由および、実践・教育・研究に関する内容について、個別面接(20 分程度)

### (3) 試験時間

|        |             |
|--------|-------------|
| 受付     | 8:30~8:50   |
| 受験上の注意 | 8:50~9:00   |
| 英語     | 9:00~10:00  |
| 専門科目   | 10:15~11:15 |
| 面接     | 11:40~      |

## 12. 試験当日の注意事項

### (1) ・受験者は、時間に十分余裕をもって入室し、着席すること。

- ・受験票は常に所持し、試験中は机上に置くこと。
- ・試験当日に受験票を忘れた場合には、受付に申し出ること。
- ・試験会場内では試験監督者の指示に従うこと。
- ・試験開始後 20 分以降の入室は認めない。
- ・試験時間が終了するまでは、試験会場から出ることはできない。

### (2) 障害のある受験者に対する試験実施上の配慮について

本学の入学試験を受験するにあたり、病気・負傷や障害等のために配慮を希望する方は、受験される試験の出願開始日の1ヶ月前までに必ず学務課までお問い合わせください。

また、試験形態や申請内容によっては、申請通りの配慮を行えない場合がありますのでご了承ください。

## 13. 試験会場

### ■ 交通

◎JR 外房駅「安房鴨川駅」  
下車 徒歩7分

### ◎高速バス

アクシー号（東京～安房鴨川線）  
カピーナ号（千葉～安房鴨川線）  
「安房鴨川駅」下車 7 分



## 14. 合格発表

合否通知書は合格発表日に受験者へ速達で郵送するとともに、本学ホームページ上での発表も行う。

## 15. 学納金等について

| 区分    | 1年次     |         | 2年次以降   |         |
|-------|---------|---------|---------|---------|
|       | 入学時     | 後期      | 前期      | 後期      |
| 入学金   | 300,000 | —       | —       | —       |
| 授業料   | 450,000 | 450,000 | 450,000 | 450,000 |
| 施設設備費 | 150,000 | 150,000 | 150,000 | 150,000 |
| 合計    | 900,000 | 600,000 | 600,000 | 600,000 |

※卒業年後期に、同窓会費（終身会費）5,000 円を代理徴収する。

## 16. 長期履修制度について

入学時に育児や家族の介護、もしくは働きながら学ぶ長期履修制度を利用する学生は、修業年限を4年とすることができる。長期履修制度を活用した学生の授業料等の金額は、4年間で納入することとする。

・長期履修制度を申請することができる者

1. 職業を有している者
2. 介護・育児等に従事している者
3. その他やむを得ない事情のある者

※申請理由が確認できる書面を添付すること。（在職証明書の書式は、本学の HP よりダウンロードすること）

## 17. 昼夜開講制について

昼間の開講に加えて、夜間（18:10～21:20）と土曜日に開講。

## 18. 利用可能な奨学金制度について

博士後期課程では、下記の奨学金の申請が可能です。申請を希望する方は入学後に事務室まで申し出てください。

| 種類                   | 金額(月額)                                            | 備考                                                                                           |
|----------------------|---------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日本学生支援機構<br>(第一種奨学金) | 無利子<br>月額 80,000 円<br>もしくは 122,000 円<br><br>返済義務有 | 大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。<br>大学院における成績が優れ、将来研究能力または高度の能力を備えて活動ができると認められること。 |
| 日本学生支援機構<br>(第二種奨学金) | 有利子<br>月額 50,000 円～<br>150,000 円<br><br>返済義務有     |                                                                                              |

◆国際看護師協会東京大会記念奨学金(修士・博士対象 年額 180 万円以内)

※奨学金によって応募の方法や要件が異なる他、年度によって募集状況が変わる可能性があります。

## 19. 学納金等の返還について

学納金等納付後に入学を辞退する場合は、2026 年 3 月 31 日(月)までに本学所定の「入学辞退届」を下記宛てに提出すること(郵送の場合締切日必着)。その場合に限り、入学手続き時に納入された学納金等(入学金以外)を返還する。ただし、返還に係る振込手数料はご自身でご負担願います。また、一度ご提出いただきました「身上調書」等の書類は返還せず、本学で破棄させていただきます。

〈用紙請求先・提出先〉

〒296-0001 千葉県鴨川市横渚 462 亀田医療大学 学務課

TEL:04-7099-1211

## 20. 個人情報の取扱い

出願書類等に記載された住所・氏名等の個人情報については、入学試験に関する業務にのみ使用し、第三者に提供することはない。

学校法人鉄蕉館

亀田医療大学

〒296-0001 千葉県鴨川市横渚 462

TEL:04-7099-1211 FAX:04-7099-1327